

# 川内原発 ストレストテストで再稼働は認められない

原子力安全対策等特別委員会では、参考人として、九州電力の出席を求め、国に提出されたストレステストの結果報告について審議を行いました。

まつざき真琴県議は、ストレステストのシステムについて、テストは電力事業者が実施

という九州電力を擁護する発言に対して、まつざき県議は、「メール問題は、危険な原発の運転に責任を持つ電力事業者として、信頼たるのかが問われているのであり、まさしく安全の問題である。」と発言。玄海原発で発生した放射能の汚染水の漏水を当初公表しなかったことを取り上げ、九州電力にその理由と姿勢についても問いただしました。

まつざき議員は、最後に、どんな事態になっても、安全に放射能を閉じこめておくことができない原発からは撤退し、再生可能な自然エネルギーの普及・促進へ切り替えることを強く求めました。

それを原子力安全保安院が確認し原子力安全委員会がその妥当性を確認するという、従来の安全審査のシステムと同じであることを指摘し、この結果で「再稼働」を認めることはできないことを強調しました。

また、自民党の議員の「メール問題と安全対策は別問題」

## 議案等に対する各会派の態度

12月議会に提案された議案のうち、まつざき県議は、15件に賛成し、9件に反対しました。その中の主な議案と陳情に対する各会派の態度は、下記のようになりました。

- × 否決すべき、不採択すべき
  - 可決すべき、採択すべき
  - △ 継続すべき
- 県民連合…民主・社民・無所属

議案・陳情	共産党	自民党	県民連合	公明党	無所属					採決結果
					A	B	C	D	E	
議案										
2010年度決算認定の議案	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
職員給与を2～6%減額する議案	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情	○	×	○	△	×	×	×	×	×	不採択
				×						
松陽台町への県営住宅約390戸大増設反対に関する陳情書	○	×	×	△	×	×	×	×	△	不採択



各省庁に対して政府交渉を行う（11月25日）



川内原発3号機増設反対署名を訴える（1月11日）



党地方議員団とともに、対県交渉を行う（11月2日）



天文館で核兵器廃絶署名を行う＜6・9行動＞（1月6日）

ご意見・ご要望を  
ぜひおよせください



一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

099-286-3977（日本共産党県議会控室）

099-251-7333（日本共産党県委員会）

099-295-8776（日本共産党まつざき真琴吉野事務所）

※吉野事務所は、毎週木曜日14:00～16:00の間においていただくか、お電話ください。